

北畠顕家と幻の陸奥国府

鎌倉幕府滅亡後の混乱期、北畠顕家は奥州の地を再建すべく、後醍醐天皇の命令により陸奥国府の多賀城に下向します。顕家16歳の時でした。しかしその後、度重なる激戦の中で、21歳の若さで命を落としていくこととなります。

今回は、顕家の生涯とともに、混乱を極めた当時の奥州の状況を振り返ります。また、伊達市に所在する国指定史跡「霊山」は、顕家の時代に多賀城から陸奥国府としての機能が移された地でもあります。展示ではこの霊山にもスポットを当て、南北朝時代の伊達地方の歴史について紹介します。



県指定重要文化財「青磁花盆」(霊山神社所蔵)



県指定重要文化財「青磁皿」(霊山神社所蔵)

企画展関連イベント 平成30年度 伊達市歴史文化講演会

1 北畠顕家と霊山

日時: 10月14日(日) 13:00~17:00

場所: 伊達市保原市民センター
伊達市保原町字宮下 111-4

入場無料
資料代 500円

講演1 『南北朝動乱の中の奥羽
ー動乱は奥羽に何をもたらしたのかー』

伊藤 喜良 氏(福島大学名誉教授)

講演2 『北畠顕家と奥州』

岡野 友彦 氏(皇學館大学文学部教授)

報告 『史跡・名勝霊山の考古学的様相』

今野 賀章(伊達市教育部文化課)

コーディネーター 柳原 敏昭 氏(東北大学大学院文学研究科教授)

2 南北朝・室町期の城館と北畠氏

日時: 12月8日(土) 13:00~17:00

場所: 伊達市梁川中央交流館
伊達市梁川町字南本町 35

入場無料
資料代 500円

講演1 『南北朝期の城館と奥羽』
竹井 英文 氏(東北学院大学文学部准教授)

講演2 『史跡浪岡城跡と浪岡北畠氏』
工藤 清泰 氏(元青森県考古学会会長)

講演3 『白河結城氏と白川城』
鈴木 功 氏(白河市建設部理事兼建設部次長)

コーディネーター 飯村 均 氏(福島県文化振興財団総務課長)

パネリスト 講師並びに垣内和孝氏(郡山市文化・学び振興公社)